



大阪・関西万博に関連した海外ビジネス促進について

-ジェトロは万博を契機とした日本企業の海外ビジネス機会創出を応援します-

日本貿易振興機構（ジェトロ）

2025年3月



目次

- I. 万博とビジネス機会 2
- II. ジェトロの具体的な取り組み 4
 - 1. 参加国・地域と連携した要人セミナー等の開催
 - 2. 国内外の投資家・スタートアップ等によるセッションやネットワーキング
 - 3. 万博テーマウィーク連携イベント
(ヘルスケア、食、持続可能性)
 - 4. 「一村一品マーケット」にて特産品を紹介
 - 5. オンラインでも「万博×ビジネス」の情報と機会を提供
 - 6. 国内外で万博の広報・機運醸成

I. 万博とビジネス機会

ジェトロは万博を契機とした日本企業の海外ビジネス機会創出を応援します

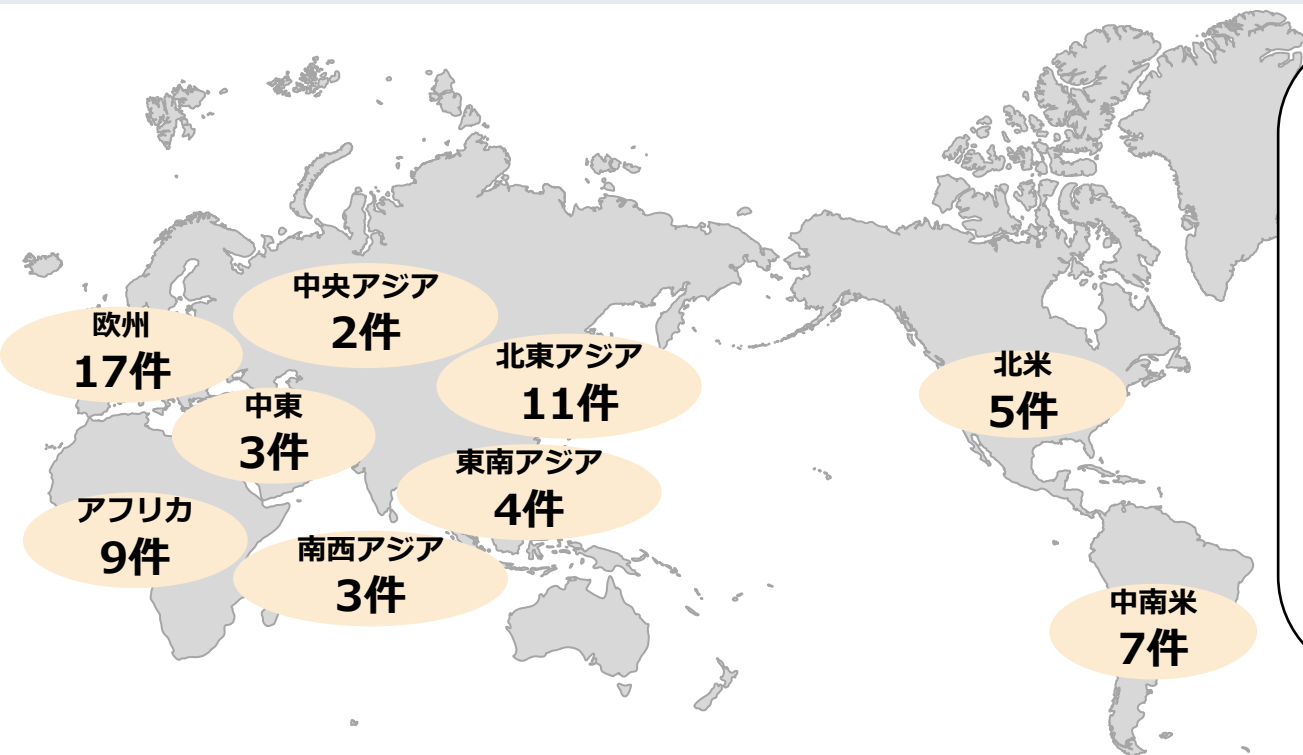
1. ビジネスをつなげる「場」としての万博
2. 多くの参加国・地域から政府要人やビジネス関係者が来日
3. ジェトロは積極的に万博の機会を活用



Ⅱ. ジェトロの具体的な取り組み

1 | 参加国・地域と連携した要人セミナー等の開催

- 海外要人の訪日に合わせ、各国政府機関等とともに、ビジネスセミナーを東京、大阪等で開催します。なお、現時点で43カ国・地域から61件の協力要請が寄せられています。



要人セミナー（例）
ウクライナからユリア・スピリデンコ第1副首相兼経済相を迎えて「日ウクライナ・ビジネス・フォーラム」を開催（2024年12月、大阪）

「大阪海外ビジネスワンストップ窓口」を通じた協力

大阪の自治体・経済団体等が一丸となって海外ミッション等を支援する窓口をジェトロ大阪本部で運営

2 | 国内外の投資家・スタートアップ等によるセッションや ネットワーキング

- 2025年9月、万博会場にてGlobal Startup EXPO 2025を開催。海外から有識者を招きセッションを行うほか、会場外でも日本企業とのネットワーキングイベントを開催します。

会期前（～2025年3月）

大阪・関西と
海外エコシステムの
接続

海外有望スタートアップ等と大阪・関西企業のビジネス構築

Hack Osakaへ海外有望スタートアップ6社が参加（11月）

海外投資家と大阪・関西企業のコネクション形成

「Startup Horizon」を大阪で開催（11月）

日本と海外のエコシステム関係者280名が参加。

国内外イベント機会を通じた万博PR

- ・JPXフォーラム（11月、シンガポール）
- ・外資系企業交流会（2月、東京）

万博への
関心喚起

大阪・関西との
連携機運醸成

会期中（2025年4月～10月）

Global Startup EXPO 2025（9月17～18日）※会場内

- ・2025年大阪・関西万博アクションプランに記載。
- ・経済産業省、近畿経済産業局、JETRO、NEDOで連携。
- ・ステージでのセッション、ブース出展、スタートアップピッチ等
- ・JETROはセッション、ネットワーキングの企画運営、海外有識者の招へい、ブース出展に向けた海外スタートアップ推薦を担当。

大阪・関西企業と海外スタートアップ等のネットワーキング（9月）

※会場外

- ・Global Startup ExpoおよびHack Osaka後継イベントと連動し、招へいする海外ベンチャーキャピタル、海外スタートアップ等とJ-Bridge会員企業（日本スタートアップ含む）を対象にした招待制ネットワーキングイベント等を開催。

イノベーション関連の訪日デレゲーションとの連携

- ・デレゲーション参加企業を対象とした、ピッチイベント・ネットワーキング・ブリーフィング等を実施

ウェブサイト・SNSを通じた万博関連情報の発信

3 | 万博テーマウィーク連携イベント（ヘルスケア）

- 万博テーマウィーク「健康とウェルビーイング」期間中（6月20日～7月1日）、ジेटロでは会場内外で海外から企業関係者やバイヤー等を招いてのシンポジウムや商談会を開催します。

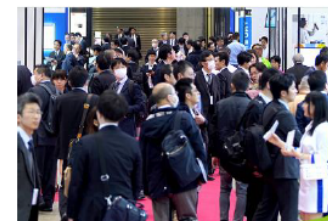
「Global Healthcare Challenge (GHeC)」 （6月25～26日、大阪市内）

- ・ ヘルスケア分野の国際シンポジウム、ビジネスコンテスト、ネットワーキングを実施、国内外スピーカー・スタートアップ50名超が登壇予定。
- ・ 約300人が来場予定



医療機器展示会「Japan Health」（6月25～27日、大阪市内展示場）

- ・ ジेटロパビリオン（40社/540㎡）を出品
- ・ 海外バイヤー20名を招へいし、商談会を実施
- ・ 3日間3万人の来場



テーマ展示会「HEALTH DESIGN 輝き、生きる。Live Brighter」 （6月21～29日、会場内）

- ・ 先端医療機器等体験コーナー（270㎡）で13社が展示
- ・ 4,000人/日が来場予定



3 | 万博テーマウィーク連携イベント（食、持続可能性）

■ 万博テーマウィーク「食と暮らしの未来」 （6月5日～16日）連携イベントに協力

会場内で農林水産省等が実施するテーマ展示「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土」（6月8～15日）の「多様性をつなぐ」エリアでブース展示等を行う。

■ 万博テーマウィーク「SDGs+Beyond いのち輝く未来社会」（10月2日～12日） 連携イベントを開催

3月4日、大阪市で、「大阪・関西万博で世界に伝えたいこと～持続可能な社会と経済とは～」とのテーマで有識者が話し合うフォーラムを、地元シンクタンクのAPIR（アジア太平洋研究所）と共催

日本貿易振興機構アジア経済研究所 共催フォーラム
アジア太平洋研究所

大阪・関西万博で世界に伝えたいこと ～持続可能な社会と経済とは～

講演概要

大阪・関西万博の経済波及効果を最大化するには来場者の消費拡大が不可欠である。万博会場のみならず各地で開催される関連イベント等と連携を強化し、情報を国内外へタイムリーに発信して各ターゲット層へ訴求していくことが求められる。また、万博は「未来社会の実験場」というコンセプトを内し、世界中から様々な社会課題を解決するためのアイデアや先端技術が集結してくる。多様な新技術はビジネス化を伴って我々の未来社会形成に貢献するだろう。

さらに、「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、SDGsの達成と密接不可分である。博覧会協会では、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に則り、「持続可能な大阪・関西万博開催にむけた方針」を策定。人権尊重の万博運営を目指し、万博史上初となる人権デューデリジェンスを実施している。環境や社会に対する負の影響を最小限にし、人々の可能性を最大限に引き出す万博を創っていくには、すべてのステークホルダーの関わりが重要になる。

講師



野村 亮輔氏（アジア太平洋研究所 副主任研究員）
甲南大学経済学部経済学科卒業、甲南大学大学院社会科学部経済学研究科経済学専攻修了。
2018～2019年近畿運輸局 観光部 観光地域振興課 政策調査員。



庄 秀輝氏（日本貿易振興機構 大阪本部長）
1991年、JETRO入籍。貿易不均衡是正に資する事業、アジア諸国との産業交流事業、企業の海外展開支援、日本産品の輸出促進事業などに携わる。これまでの駐在地はマレーシア、アメリカ、サウジアラビア。2024年8月から現職。



山田 美和氏（日本貿易振興機構アジア経済研究所 新領域研究センター 上席主任調査研究員）
法律事務所勤務を経てアジア経済研究所入所。海外派遣員（バンコク）、法・制度研究グループ長を経て2024年7月より現職。ビジネスと人権に関する政策提言研究やサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン検討、持続可能な調達や社会的責任に配慮した調達に関連する活動に携わる。

次第

- 開会挨拶 木村 福成氏（アジア経済研究所所長、APIR上席研究員、慶應義塾大学名誉教授）
- 【第1部】
- 講演① いくぞ！大阪・関西万博～成功の視点とその問題～ 野村 亮輔氏
- 講演② 大阪・関西経済と万博：世界でみてきた技術と発展 庄 秀輝氏
- パネルディスカッション① コーディネーター：稲田 義久氏（APIR研究統括、甲南大学名誉教授）
- 【第2部】
- 講演③ 大阪・関西万博が拓く持続可能な社会～「ビジネスと人権」の観点から～ 山田 美和氏
- パネルディスカッション② コーディネーター：後藤 健太氏（APIR主席研究員、関西大学教授）
パネラー：永見 靖氏（2025年日本国際博覧会協会 持続可能性局長）、山田 美和氏
- ・質疑応答・名刺交換会（会場参加者限定）

3月4日 火

14:00～17:10

参加費 無料

グランフロント大阪北館
タワーC 8F Room C01+02
(ハイブリッド方式)

対面 150名
オンライン 300名

お申込みはこちら

お申し込みの受付は
2月28日(金) 17:00まで
となっております。



後援：  日本貿易振興機構  関西経済同友会  大阪商工会議所  京都商工会議所  神戸商工会議所

問合せ先： 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 清水、葺澤 (seminar@ide.go.jp)   
一般財団法人アジア太平洋研究所 下田、井原 (kouenka@apir.or.jp)



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

開催期間 **2025年4月13日(日)～10月13日(月)**
開催地 **大阪 夢洲(ゆめしま)**

4 | 「一村一品マーケット」にて特産品を紹介

- 開発途上国の特産品を紹介する「一村一品マーケット」（成田国際空港店、関西国際空港店）にて万博参加国の特産品を紹介します

3月18日、開発途上国の特産品を紹介する「一村一品マーケット」関西国際空港店をリニューアルオープンします

万博に参加している国の特産品を特設コーナーにて紹介します



参加国の商品例



関西国際空港店 完成イメージ図

5 | オンラインでも「万博×ビジネス」の情報と機会を提供

- 万博を契機とした海外ビジネスをオンラインでも多面的に応援します。

ジェトロのウェブサイト「万博ポータルサイト」新設 (3月13日)

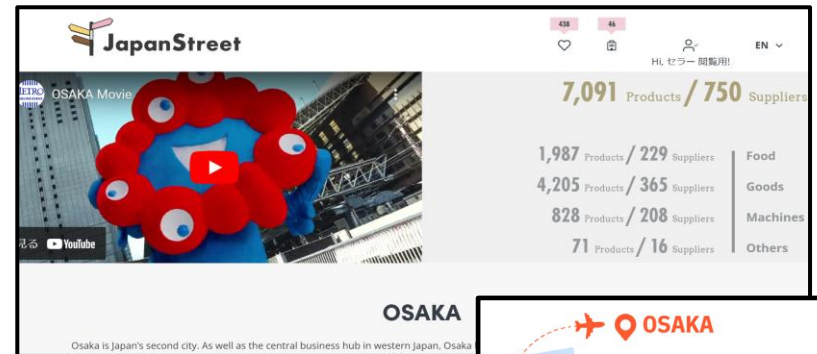
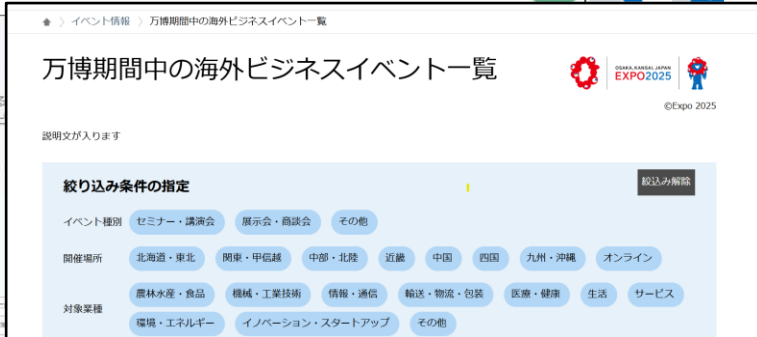
ジェトロの万博関連事業、万博を契機とした海外ビジネス機会を一覧できるポータルサイト

「万博期間中の海外ビジネスイベント一覧」新設 (3月13日)

国際ビジネスマッチングサイト (e-Venue) で参加国・地域の特集ページ新設 (3月17日)

デジタルマーケティング事業を活用して海外で対日ビジネスを促進

ビジネス短信で「大阪・関西万博、世界各国・地域パビリオンなどの最新動向」 特集



オンラインカタログ「Japan Street」で
大阪市企業を特集 (上)

海外ECプロジェクト「Japan Mall」で
大阪食材の詰め合わせ商品を販売、
SNS等でもPR (右)



6 | 国内外で万博の広報・機運醸成

- 万博開催前から国内外で万博関連情報を発信し、機運を醸成。会期中も引き続き広報・機運醸成に取り組みます。

世界各地の海外事務所で、これまで400件を超える広報活動を実施

海外の主要な国際見本市でも万博を広報

万博を契機とした海外ビジネス交流に取り組む地方自治体等を支援



中国国際輸入博覧会（上海）で万博を広報



石黒理事長とナイジェリアのティジャニ通信・イノベーション、デジタル経済相のバイ会談で万博を広報